



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マーベラスAQL

コード番号 7844 URL <http://www.maql.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 許田 周一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理統括本部長 (氏名) 山角 信行

TEL 03-5769-7447

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	9,585	21.3	1,365	23.5	1,385	35.6	860	33.4
25年3月期第2四半期	7,904	181.0	1,105	—	1,021	—	645	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 869百万円 (34.7%) 25年3月期第2四半期 645百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	16.10	—
25年3月期第2四半期	12.07	—

平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額を算出してしております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	15,484	10,895	70.4	203.83
25年3月期	15,341	10,694	69.7	200.07

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 10,895百万円 25年3月期 10,694百万円

平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産金額を算出してしております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	1,250.00	1,250.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期期末配当金1,250円00銭の内訳は、普通配当1,200円00銭、東証一部上場記念配当50円00銭です。また、当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割するとともに、1単元の株式を100株とする単元株制度を採用いたしました。これに伴い、平成26年3月期(予想)の期末配当金については当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	13.8	2,900	24.5	2,890	24.3	1,770	△7.8	33.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割するとともに、1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用いたしました。これに伴い、平成26年3月期(予想)における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	53,593,100 株	25年3月期	53,593,100 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	138,000 株	25年3月期	138,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	53,455,100 株	25年3月期2Q	53,455,100 株

平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算出しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)P. 3「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるエンターテインメント業界は、ソーシャルゲーム市場の成長率に鈍化傾向が見られたものの、依然として市場拡大は継続いたしました。また、スマートフォンの急速な普及により、従来型のWebブラウザゲームに加えて、スマートフォンにインストールして遊べるアプリゲーム市場が急拡大しております。一方、家庭用ゲーム市場におきましては、厳しい市場環境にあります。平成25年9月に開催された東京ゲームショーでは、国内初公開されたPS4の実機が注目を集め、試遊スペースには長蛇の列ができる等、復調の兆しも見られました。音楽・映像分野では、ブルーレイ市場の継続成長や有料動画配信市場の拡大傾向が見られました。

このような状況下、当社グループは、多彩なエンターテインメントコンテンツをあらゆる事業領域において様々なデバイス向けに展開する「マルチコンテンツ・マルチユース・マルチデバイス」戦略を基軸とした総合エンターテインメント企業として、強力なIPを中核としたブランディング戦略・アライアンス戦略・グローバル戦略を積極的に推進し、話題性の高いコンテンツの提供とサービスの強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）の業績は、売上高9,585百万円（前年同期比21.3%増）、営業利益1,365百万円（前年同期比23.5%増）、経常利益1,385百万円（前年同期比35.6%増）、四半期純利益860百万円（前年同期比33.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① オンライン事業

当事業のPCブラウザゲームにおきましては、「ブラウザ三国志」をはじめとする主力タイトルがロングヒットを継続しておりますが、市場規模の縮小傾向に伴うかたちで、収益面では前年同期を下回る結果となりました。一方、モバイルゲームにおきましては、前期から引き続き好調を維持しております。「一騎当千バーストファイト」、「閃乱カグラ NewWave」に加えまして、平成25年9月に新規タイトル「ハイスクールD×D」の配信を開始し、順調な立ち上がりとなりました。ただし、海外事業につきましては、上半期に北米で配信を開始いたしましたタイトルが計画通りの成績を上げることが出来ず、不採算タイトルとして一括償却を行っております。

これらの結果、売上高は3,960百万円（前年同期比18.9%増）、営業利益は218百万円（前年同期比52.6%減）となりました。

② コンシューマ事業

当事業の自社販売部門におきましては、平成25年5月に発売の「ヴァルハラナイツ3 (PS Vita)」が順調な販売を記録したほか、前期発売の「閃乱カグラ SHINOVI VERSUS-少女達の証明- (PS Vita)」、「隼村正 (PS Vita)」等のレポート受注が好調に推移するとともに、その他の旧作レポート受注も収益に貢献いたしました。また、海外事業につきましても、米国子会社Marvelous USA, Inc.の販売実績が順調に推移いたしました。

アミューズメント部門につきましては、キッズアミューズメント筐体の「ポケモンレッタ」が平成24年7月の稼働開始以来、好調を継続中であり、当事業の収益に大きく貢献いたしました。

これらの結果、売上高は3,763百万円（前年同期比21.0%増）、営業利益は1,273百万円（前年同期比70.9%増）となりました。

③ 音楽映像事業

当事業の音楽映像制作部門におきましては、プリキュアシリーズの新作TVアニメ「ドキドキ！プリキュア」や当社主幹事作品のTVアニメ「やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。」の映像商品化を行い、いずれも順調な推移となっております。

ステージ制作部門におきましては、「ミュージカル『テニスの王子様』」において合計61公演分の実績を計上し、新たに関連DVDを5作品発売いたしました。また、前売りチケットが即日完売となりました「舞台『弱虫ペダル』インターハイ篇」は、前作に引き続き大好評の公演となり、主力シリーズとして定着してまいりました。

これらの結果、売上高は1,861百万円（前年同期比27.3%増）、営業利益は350百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、資産15,484百万円（前連結会計年度末比143百万円増）、負債4,589百万円（前連結会計年度末比58百万円減）、純資産10,895百万円（前連結会計年度末比201百万円増）となりました。

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、現金および預金の増加等により12,887百万円となり、前連結会計年度末に比べ294百万円増加いたしました。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、投資有価証券の売却により2,597百万円となり、前連結会計年度末に比べ150百万円減少いたしました。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、借入金の返済等により4,526百万円となり、前連結会計年度末に比べ43百万円減少いたしました。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、1年内返済予定の長期借入金への振替等により62百万円となり、前連結会計年度末に比べ14百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、四半期純利益の累積が前連結会計年度末の配当による剰余金の減少を上回った結果、10,895百万円となり、前連結会計年度末に比べ201百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日発表の業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,123,957	7,756,854
受取手形及び売掛金	3,515,610	3,009,291
電子記録債権	28,386	28,845
たな卸資産	957,674	1,240,567
その他	1,013,380	901,718
貸倒引当金	△45,541	△49,777
流動資産合計	12,593,467	12,887,499
固定資産		
有形固定資産	611,596	619,023
無形固定資産		
のれん	227,096	206,090
その他	1,141,852	1,202,759
無形固定資産合計	1,368,949	1,408,850
投資その他の資産	876,858	683,349
貸倒引当金	△108,989	△113,774
固定資産合計	2,748,415	2,597,448
資産合計	15,341,883	15,484,948
負債の部		
流動負債		
買掛金	769,468	807,138
短期借入金	602,005	575,380
1年内返済予定の長期借入金	180,503	100,303
未払印税	965,837	965,528
未払法人税等	226,863	532,042
引当金	126,214	—
その他	1,699,746	1,546,511
流動負債合計	4,570,637	4,526,903
固定負債		
長期借入金	64,520	48,241
資産除去債務	12,059	14,051
固定負債合計	76,579	62,292
負債合計	4,647,217	4,589,196
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,128,472	1,128,472
資本剰余金	6,373,514	6,373,514
利益剰余金	3,226,614	3,419,080
自己株式	△27,726	△27,726
株主資本合計	10,700,875	10,893,341
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	48
為替換算調整勘定	△6,220	2,362
その他の包括利益累計額合計	△6,209	2,411
純資産合計	10,694,665	10,895,752
負債純資産合計	15,341,883	15,484,948

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,904,252	9,585,511
売上原価	4,101,322	4,903,139
売上総利益	3,802,930	4,682,371
販売費及び一般管理費	2,697,836	3,317,356
営業利益	1,105,093	1,365,015
営業外収益		
受取利息	3,155	1,588
為替差益	—	18,415
その他	2,140	4,968
営業外収益合計	5,295	24,973
営業外費用		
支払利息	7,100	4,698
持分法による投資損失	67,139	—
為替差損	14,197	—
その他	818	175
営業外費用合計	89,255	4,873
経常利益	1,021,133	1,385,114
特別利益		
投資有価証券売却益	—	37,469
特別利益合計	—	37,469
特別損失		
和解金	—	49,905
特別損失合計	—	49,905
税金等調整前四半期純利益	1,021,133	1,372,679
法人税等	376,014	512,024
少数株主損益調整前四半期純利益	645,118	860,654
少数株主利益	—	—
四半期純利益	645,118	860,654
少数株主利益	—	—
少数株主損益調整前四半期純利益	645,118	860,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△194	37
為替換算調整勘定	1,917	5,293
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,710	3,290
その他の包括利益合計	12	8,620
四半期包括利益	645,130	869,275
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	645,130	869,275
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	オンライン 事業	コンシューマ 事業	音楽映像 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,331,895	3,110,179	1,462,177	7,904,252	—	7,904,252
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	237	237	△237	—
計	3,331,895	3,110,179	1,462,414	7,904,489	△237	7,904,252
セグメント利益	460,557	745,095	344,733	1,550,386	△445,292	1,105,093

(注) 1 セグメント利益の調整額△445,292千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	オンライン 事業	コンシューマ 事業	音楽映像 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,960,773	3,763,893	1,860,844	9,585,511	—	9,585,511
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	570	570	△570	—
計	3,960,773	3,763,893	1,861,414	9,586,081	△570	9,585,511
セグメント利益	218,512	1,273,716	350,004	1,842,233	△477,218	1,365,015

(注) 1 セグメント利益の調整額△477,218千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。